

まだらの風



令和4年7月20日
学校便り No.9
校長 吉村 典浩

『良さをみつけ、良さを伸ばす』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

1学期の終わりにあたって

学校教育目標の「良さをみつけ、良さを伸ばす」のとおり、4月に会った22人の児童生徒一人ひとりの良さをたくさんみつけることができた1学期間でした。保護者の皆様には、学校の教育活動に大変協力していただき感謝申し上げます。また、地域の皆様にも、いつも子どもたちを見守っていただきありがとうございます。

一人ひとりの良さをさらに伸ばしていける2学期になるよう、夏休みの間もみんな元気に過ごしてほしいと願っています。そこで、夏休み中に次のことに取り組んでほしいと思っています。

- ①けが、病気、事故等がないよう、健康・安全に気をつけて過ごす。
- ②勉強は宿題だけでなく、日頃できないようなことや興味関心のあることを深めてみる。
- ③日頃なかなか読めない本を読んでみる。
- ④運動不足にならないよう心がけて体を動かす。
- ⑤お家の手伝いをしっかり行う。



全員元気に2学期に会いましょう!! 2学期も楽しいこといっぱい为学校にしていきましょう。

フグ稚魚放流

7月8日(金)1年間すべての子どもたちが楽しみにしていたフグ稚魚放流を行いました。校長も初めてこの行事に参加させてもらい、普段見ることができない美しい島の周囲の様子に感激しました。子どもたちは稚魚の放流を通して漁業資源の大切さや島の自然を大事にしていかなければならないということを肌で感じ取ったのではないのでしょうか。教育目標である「島を愛する児童生徒へ」に一步近づける体験だったと思います。



サガテレビのインタビュー

着衣水泳 & 水泳記録会

7月12日(火)小学校では、服を着たまま川や海に転落しても、そのまま浮いていて救助を待つための着衣水泳の講習を行いました。ペットボトルやごみ袋を使って浮く方法を学びました。その後の水泳記録会では、一人ひとりが「50mを〇分〇秒で泳ぎます!」といった目標を宣言してから、水泳の授業の成果をたしかめるように泳いでいました。泳いでいる子たちの周りでは「がんばれ!がんばれ!」と応援の声が響いていました。参観に来てくださった保護者の皆さま、ありがとうございました。



着衣水泳のようす



水泳記録会



がんばれ! 応援の声

グローバル人材育成のための講師派遣事業

7月14日(木)小5～中3の児童生徒を対象に、NPO 法人テラ・ルネッサンスの佐々木純徹 氏を講師に招いて「アフリカの子ども兵～コンゴ紛争と私たちの生活とのつながり～」というテーマで講演とグループ活動を行いました。

コンゴなど内戦が続く地域では、誘拐された子どもたちが、戦闘員となったり戦闘員の身の回りの世話をする役割をさせられたりしています。このような犠牲が出る原因として先進国も無関係ではないことを話されました。最後に、世界の紛争を食い止めるため、自分たちができることについて話し合いました。



縦割り班給食&活動

毎月1回、運動会の時の赤・白の組に分かれて小1～中3までの児童生徒と一緒に給食を食べるという縦割り班給食を行っています。7月は生徒会の提案で、給食の後の昼休みに全校の児童生徒と一緒に遊ぶ企画を立てました。5人のオオカミ役の人が、みんなを追いかけて捕まえる鬼ごっこでした。全員が体育館を走り回って楽しく遊びました。時には先生方もオオカミになって子どもたちを追いかけました。捕まってオオカミになるのはいつも決まって中学生だったので、ちゃんと小さな子に配慮して遊んでいる子どもたちの優しさを感じる活動となりました。



夏休み中 7月の主な行事

21,22	宿泊体験学習(小3～小6)
24	県中体連卓球大会(坂田遼介さん)

8月の主な行事

22	大野原交流会(小5～中3)
23,24	SAGA テスト(中3)
25	唐津市一斉登校日(～31日)、小学校朝会、中学校朝会、実力テスト(中1・2)
26	実力テスト(中1・2)

